

# 第7回 ふくしまME(防災)コース カリキュラム

(令和7年8月22日現在)

	1日目：10月15日(水) ＜福島県農業総合センター＞	2日目：10月23日(木) ＜福島県農業総合センター＞	3日目：10月30日(木) ＜福島県農業総合センター＞	4日目：11月13日(木) ＜つきみが丘町民センター＞ (柳津町)	5日目：11月20日(木) ＜福島県農業総合センター＞	6日目：11月29日(土) ＜日本大学工学部＞
1時限	(9:20-9:25) 共通-1 オリエンテーション 担当：事務局	(9:20-10:30) 防災-9 斜面安定施設の 点検計画、診断 担当：畠良一(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●斜面(のり面)の不安定化要因と点検診 断のポイント 斜面崩壊の代表的形態毎に適用される標 準的な対策工	(9:20-11:20) <*1回10分休憩> 防災-6 盛土安定診断と 安定度評価 担当：仙頭紀明教授 (日本大学工学部) ●盛土の安定性評価に関する設計指針変遷 の概要 盛土の構成要素と変状の原因(素因・ 誘因) 盛土の安定性評価の考え方と方法 ※関数電卓使用	(9:30-9:40) ガイダンス (9:40-10:00) 移動等	(9:20-10:50) 防災-8. 斜面安定診断と 安定度評価 担当：中村晋上席研究員 (日本大学工学部) ●防災点検の経緯、点検から診断、対策の 流れ 斜面崩壊の素因と誘因に基づく、斜面安 定性の診断に関する考え方。詳細点検、 対策工を含む斜面安定性評価の考え方	(9:30-12:30) 認定試験 (筆記試験)
	(9:25-10:10) 共通-2 福島県の社会基盤施設の 維持管理の現状 担当：福島県土木企画課	(10:40-11:50) 防災-10 斜面安定施設の対策工 担当：畠良一(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●代表的な斜面(のり面)安定対策工 (抑制工、地下水排除工等、抑止工、 グラウト・アンカー工等)の施工事例	(11:30-12:50) 防災-7 盛土点検計画と安定工 担当：増子裕一(日本技術士会 東北本部福島県支部) ●安定性評価のための調査手法 対策工を行うまでの監視(モニタリング)方法 安定工の目的と種類 盛土点検計画と健全度評価のポイント	(10:00-12:00) (12:40-15:30) ＜現地実習＞ 斜面安定・落石、シェッド、 トンネルの点検、診断に 関する現地実習 (主要地方道 柳津昭和線)	(11:00-12:20) 防災-11 落石診断と安定度評価 担当：中村晋上席研究員 (日本大学工学部) ●落石の発生源の理解 調査票に基づく安定度の判定の考え方 落石の運動機構として転動、落下などに 関する力学挙動の基本 落石防護施設設計の基本的な考え方	
2時限	(10:20-11:10) 【特別講話】 共通-3 災害と防災気象情報の 利活用 担当：福島地方気象台 高橋透	(11:20-12:30) 共通-4 MEの行動憲章と 技術文書作成の基本 担当：中村晋上席研究員 (日本大学工学部) ●技術者としての倫理/ふくしまME 技術者としての行動のあり方 技術文書の構成、文書の書き方の基本に 関する理解	(13:40-15:10) 防災-18 ボックスカルパートの 点検・診断・対策 担当：矢口雅博(建設コンサルタンツ 協会東北支部) ●ボックスカルパートの設計手法 ボックスカルパートの維持管理に関する 留意点		(13:10-14:10) 防災-15 トンネルの構造、 点検体系、定期点検 担当：尾崎裕司(建設コンサルタンツ 協会東北支部) ●点検トンネル構造の種類 構造特有の変状の特徴 点検時の留意点 点検体系、定期点検の考え方・方法	(13:30-17:00) 認定試験 (口頭試問) 担当：各講師
	(13:20-14:20) 防災-4 福島県の地形・地質 および工学的課題 担当：渡部貴史 (福島県地質調査業協会) ●地形/地質区分から想定される災害の危 険因子	(12:40-14:00) 防災-12 落石予防工・落石防護工 担当：小沼千香四(日本技術士会 東北本部福島県支部) ●落石防護工の基本 予防工・防護工の設計の考え方 落石対策施設の維持管理	(15:20-16:50) 防災-19 維持管理につながる 土工工事の施工管理 担当：菅野栄一(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●建設工事の流れと施工管理の本質 土工工事の施工方法と留意点 現場のトラブル事例の原因と対策		(14:20-15:20) 防災-16 トンネルの調査 担当：鶴原敬久(日本技術士会東北本 部 福島県支部) ●詳細調査実施が必要な変状の特徴 定期点検の着目点 詳細点検の実施	
3時限	(14:30-15:30) 防災-4 福島県の地形・地質 および工学的課題 担当：小澤義史 (福島県地質調査業協会) ●福島県内での災害事例からの福島県の地 形・地質的特徴 工学的課題について資料調査、現地調査 および室内試験等による問題点評価手法	(14:10-15:10) 防災-13 ロック/スノーシェッド の概説 担当：長尾晃(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●導入時期による劣化機構の相違 構造形式による劣化機構の相違 設計・施工による劣化機構の相違				
	(15:40-16:50) 防災-5 環境作用によるコンク リート・鋼構造物の劣化 担当：皆川翔平 (ふくしまインフラ長寿化研究会) 笠野英行准教授(日本大学工学部) ●シェッドおよびトンネル覆工における環 境作用と劣化 コンクリート構造物・鋼構造物に発生す る劣化の特徴	(15:20-16:50) 防災-14 ロック/スノーシェッド の点検、診断対策 担当：小濱和明(ふくしまインフラ 長寿化研究会) ●点検の目的と種類と維持管理 構造で異なる(RC構造、PC構造、鋼構造 等)点検項目及び方法 損傷事例写真を基にした損傷の把握と健 全度ランクの判定		(15:30-16:00) 移動等 (16:00-17:00) 意見交換会	(15:30-16:30) 防災-17 トンネルの対策工 担当：鶴原敬久(日本技術士会東北本 部 福島県支部) ●対策工設計の考え方 具体事例 適切な定期点検の実施に向けた留意事項	
4時限						
5時限						

(※講義日時及び担当講師は、変更となる場合がありますので、予めご了承ください)